

文部科学省「令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果（いじめ関係）について

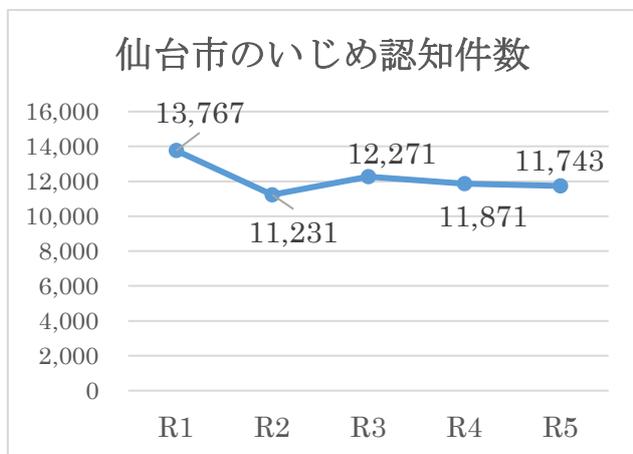
(1) いじめ認知件数は、前年度に比べ、仙台市はやや減少、全国は増加した。

[表-1]

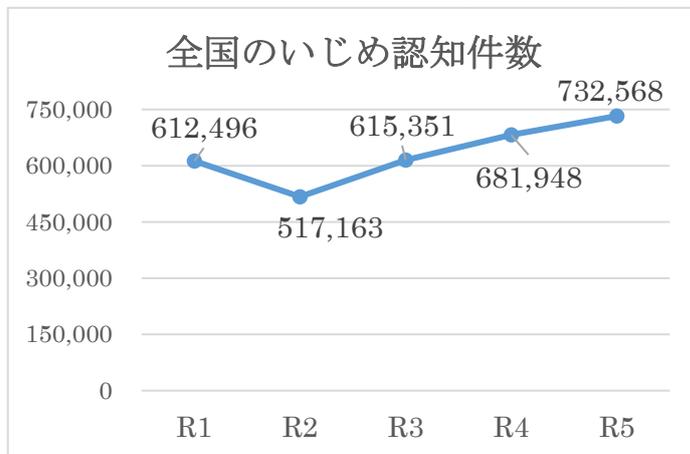
	仙台市		全国	
	R4	R5	R4	R5
いじめ認知 (1,000人当たりの発生件数) ※対象：小・中・高・特支	11,871件 (147.1件)	11,743件 (146.7件)	681,948件 (53.3件)	732,568件 (57.9件)

(2) 仙台市のいじめ認知件数は、令和元年度から減少傾向にある。

[表-2-1]



[表-2-2]



(3) 校種別のいじめ認知件数は、小学校 10,218 件 (74 件減)、中学校 1,516 件 (38 件減)、高等学校・特別支援学校 9 件 (16 件減)、計 11,743 件 (128 件減) で、小・中・高・特別支援学校のすべての校種で減少した。

[表-3]

いじめ	R1	R2	R3	R4	R5	増減 (前年度と比較)
小学校	11,874	9,899	10,685	10,292	10,218	-74
中学校	1,872	1,316	1,558	1,554	1,516	-38
高校・特支	21	16	28	25	9	-16
全体	13,767	11,231	12,271	11,871	11,743	-128

(4) いじめ解消率は、全国に比べて高い。

[表-4]

解消率	R1	R2	R3	R4	R5
仙台市全体	86.1%	81.9%	82.6%	78.9%	80.3%
全国	83.2%	77.4%	80.1%	77.1%	77.5%

※解消の判断として、いじめ行為が止んでいる状態が少なくとも3か月継続しており、被害児童生徒及びその保護者に対し、心身の苦痛を感じていないかどうかを面談等により確認できていることによる。

(5) 1,000人当たりのいじめ認知件数は、政令指定都市の中で2番目に多い。

[表-5]

R4年度	政令指定都市	1,000人当たり件数		R5年度	政令指定都市	1,000人当たり件数
1	新潟市	219.0	=	1	新潟市	221.6
2	仙台市	147.1		2	仙台市	146.7
3	大阪市	143.7		3	大阪市	140.4
	⋮				⋮	
18	北九州市	28.0		18	福岡市	29.0
19	相模原市	25.8		19	さいたま市	20.8
20	さいたま市	16.5		20	北九州市	13.1
平均		66.1		平均		73.0

(6) 学年ごとの1,000人当たりのいじめ認知件数では、学年が上がるごとに減少している。

[表-6]

